

申請書作成要領

(1) 応募に必要な書類

別添の提案書様式に直接入力して作成をお願いします

(赤字で記載している説明文・注意書きは削除してください)。

提出は、原則メール添付にて締切日必着でお願いします。

(2) 課題提案書様式について

それぞれの様式に記載されている説明文・注意書きをよく確認のうえ、作成してください。

様式名	内容	提出要否
様式 1 基本情報	テーマ、代表者情報の記載	必須
様式 2 研究開発の内容	応募課題の内容、目標と研究開発内容、実施体制、研究開発費などを記載	必須
様式 3 研究費の応募・受入等の状況	他の研究支援事業、助成金等の事業への応募・実施の状況を記載	必須
別紙 1 特殊用語の説明	課題提案書内で用いた専門用語、特殊用語等について簡単に説明	該当する場合のみ
別紙 2 研究開発期間を延長する理由	研究開発の性質上、研究開発期間を延長して応募する場合、その理由を記載	該当する場合のみ

※ 1 百万円超の物件費は見積書提出要

(3) 提出にあたっての注意事項

- a. 期限を過ぎた場合には一切受理できませんので御注意ください。
- b. 応募にあたっては、必ず研究開発に参画する全ての機関の事前了解を得ておいてください。
なお、大学等において知的財産関連部門・産学連携関連部門等が設置されている場合は、当該部門の了解も得ておいてください。
- c. 研究代表者が課題提案書を取りまとめて応募を行ってください。
- d. 課題提案書作成にあたっては、様式を参考に簡潔かつ要領良く作成してください。
- e. 課題提案書には下中央に通し頁（－ 1 －）を付けてください。
- f. 必須としている提出書類に不足・不備がある場合は要件不備となり形式審査で不採択となることがあります。
- g. 締切後、提出いただいた書類の返却、差し替え、追加、変更等には一切応じられません。
- h. 本提案書の内容は、秘密保持を厳守いたします。

(様式 1 : 基本情報 ※提出必須)

肥銀ギャップ資金制度 2026 年度 申請書

テーマ	※ 本件により起業化に向けて進める研究テーマについて記載ください。
期間 (注 1)	☐ 2027 年 3 月～2028 年 2 月 (1 年) ☐ 2027 年 3 月～20●年●月 (●年●ヶ月) ※ ※下にチェックした場合は期間延長申請 (別紙 2) 提出必須
分野	
内容	※上記分野における、詳細内容を記載ください。
キーワード	※本件における、キーワードを記載ください。(複数可) 例：癌治療薬開発、AI 活用による遠隔診断、世界初の○○ 等

<代表者情報>

代表者 氏名 (注 2)	(フリガナ)		
	(漢字等)		
所 属			
職 名			
E m a i l			
T E L		携帯	
担当事務局			
事務局担当者			
E m a i l			
T E L			

(注1) 本件対象期間はどちらかを選択してください。開始は 2027 年 3 月 (選考手続き等により前後する場合があります)、研究開発期間は原則 1 年間を想定してください (選考手続き等により変更になる場合があります)。延長を希望する場合は、理由書 (別紙 2) が必要です。

(注2) 複数での共同申請も可能ですが、申請者となるのは大学等の代表機関所属者 1 名です。

※共同研究をされている企業は申請者にはなれません。

(様式 2 : 研究開発の内容 **※提出必須**)

1 研究内容概要

※下記記載の上、別途「申請補足書(パワーポイント)」でもスライドを1枚程度で作成して、本紙と一緒にご提出ください

※ 起業化に向けて研究されている内容を簡潔に記載願います。

特にコア技術の優位性、独自性などについては詳細に記載願います。

※ 図、表の使用も可能です。

2 シーズの起業化において解決したい課題

※シーズの起業化を通じて解決したいと考えている社会課題を記載ください。

(SDGsの項目に繋がる部分があればご記載をお願いいたします)

(1) 課題の解決に資する大学等の研究成果と本提案における取組内容

※課題解決に資する大学等の研究成果および本件にあたる取組内容を記載ください。

(2) 技術的課題の解決により、期待される波及効果

※技術的課題の解決により、将来的に期待される起業化の可能性、社会的・経済的波及効果を市場規模、事業規模、達成時期を含め詳細に記載してください。また、地域社会の持続的な発展への貢献について該当があれば、上記に加えて記載してください。

(3) 本提案における研究開発に関する実績

学内コーディネーター等への相談	☐ ☐	起業化に関する具体的な相談を行ったことがある 活用する知財について相談を行ったことがある
論文発表の有無	☐ 有 ☐ 無	※「有」の場合、代表論文 3 件までを記載してください。 (記載例) 「題名、著者、雑誌名 発行号、ページ、発行年」
出願特許の有無	☐ 有 ☐ 無	※「有」の場合、代表的な特許(実施可能なもの)3 件までを記載してください。 (記載例) 「発明の名称、特願○○○○-*****、出願日○○○○/××/△△、発明者、出願人、ステータス(審査請求中・登録済みなど)」
本課題に対する研究の経歴	※ 論文発表、出願特許以外の経歴を記載してください。	

(4) 応募課題の独創性（新規性）および技術の優位性

（注）

※ 本提案の応募時点での技術、研究開発終了後（1 年後）に確立を目指す技術、将来的に確立を目指す技術と既存技術や競合技術との比較表を作成してください。

比較表の比較項目等は適宜変更してください。

※ 比較表の各項目について、応募課題の独創性（新規性）および優位性について、データ等を用いて具体的に記載してください。

※ 比較表を作成できない場合は、上記の比較を文章で記載してください。

(5) 本件期間終了後の起業化に向けた構想

（注）

※ 本件期間が終了した後の、研究開発計画、企業における起業化に向けた取り組みなど、現在の構想を記載してください。時系列で起業化までの1 年後、5 年後といった研究過程を記載ください。

※ 特に、起業化に向けた構想に関しては審査の上で重要なファクターとなりますのでより具体的にご記載をお願いします。

比較項目(例)	応募時	本研究開発終了後	1 年後	5 年後	その他	その他
①質量	・・・g	・・・g	・・・g	・・・g	・・・g	・・・g
②●●率	・・・%	・・・%	・・・%	・・・%	・・・%	・・・%
③○○性	△	○	◎	○	△	×
④・・・						

起業化の予定について（いずれかに○を記載ください）

ベンチャー設立 （申請者が代表）	ベンチャー設立 （本件関係者が代表）	本研究開発成果の 他企業への技術展開	その他 （本選択は、具体的に記載 ください）
		（企業名）	（ ）

(6) 実施スケジュール等（※本件期間において行う内容）

①

	実施機関	期 間 (2027 年〇月～2028 年〇月)
A ○○○○○○○○ ・ △△△の収集 ・ ×××の確立 ・ ○○解析		
B ●●●●●●●● ・ ●●●の確立 ・ ××× ・ △確認		

C □□□□□□ ・ □□□の確立 ・ ×●□の確立 ・ 解析		
--	--	--

② 起業までのスケジュール

※別途「申請補足書(パワーポイント)」にスライドを 1 枚作成して本紙と一緒にご提出ください

(注)

※ 研究目標達成のための、実施項目ごとの実施機関、実施スケジュールを記載してください。
スケジュールは、各年度を四半期で分割し、実施する時期に○を記載してください。

3 チーム体制

※下記記載の上、別途「申請補足書(パワーポイント)」でもスライドを 1 枚作成して本紙と一緒にご提出ください

(注)

※ 本件に主体的に関わる人員を記載ください。枠が足りない場合、適宜枠を追加してください。
本件の研究開発から起業化に向けた関係する人員について具体的に記載ください。

氏名	所属機関・部署・役職	担当	具体的な役割
	××大学 大学院△△研究科 教授	例)研究代表者	
	××大学 大学院△△研究科 ポスドク	例)～の分析	
	株式会社 □□ ※※研究センター	例)～の試作と評価	

4 研究開発費

(1) 研究開発費の合計（単位：千円）

(注)

※物品費等については、事前に見積を取得された上で記載ください。(※1百万円超の物件費については、見積書を提出ください)

※必ずしも上限額で応募する必要はなく、適正な必要額を計上してください。

※2次審査に通過した場合はより詳細の見積もり等をご提出いただく場合がございます。

※本欄については可能な限り詳細に記載ください。

項目	2027 年度	2028 年度	合計
I 物品費（内訳明細）			
II 人件費、旅費			
III その他（具体的に記載）			
直接経費（I～III）小計			
間接経費			
合 計			

5 その他記載事項（任意）

(注)

※ 1 ページ (A4) 以内にまとめてください。

※ 各種ピッチコンテスト等の受賞歴などアピールできる内容があれば記載してください。

※ 本応募に当たっての特記事項があれば記載してください。

※ 空欄でも可

(様式3 **※提出必須**)

研究費の応募・実施等の状況

(注)

※本件に関する研究で、申請者および共同研究者が応募中の補助金、助成金等に関して、全て記載をお願いします。

応募中・実施中の資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	採択金額	応募・実施状況 (応募中は採択予定時期も記載)
(2026～2027 年度)	【本応募課題】	千円	応募中
(～ 年度)		千円	
(～ 年度)		千円	

(別紙 1) ※該当する場合のみ提出

特殊用語等の説明

用語等	説 明
	※ 本提案書で使用している業界用語、専門用語及び略号等の特殊用語のうち、総合的に理解する上で必要と思われるものについて、わかりやすく、簡単に説明してください。

(別紙 2) ※該当する場合のみ提出

※1 ページ (A4) 程度にまとめてください。

研究開発期間を延長する理由

(注)

※ 本件における事業期間は原則1年ですが、期間を延長希望の場合は理由を明確に記載してください。
また、当初の計画においてどこまでできていて、どこができていないかについて具体的に記載ください。